

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成 19 年 7 月 12 日 (2007.7.12)

【公開番号】特開 2005-345740 (P2005-345740A)

【公開日】平成 17 年 12 月 15 日 (2005.12.15)

【年通号数】公開・登録公報 2005-049

【出願番号】特願 2004-165045 (P2004-165045)

【国際特許分類】

G 0 3 G 21/00 (2006.01)

G 0 3 G 15/00 (2006.01)

【F I】

G 0 3 G 21/00 3 7 0

G 0 3 G 15/00 3 0 3

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 5 月 28 日 (2007.5.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 2】

像担持体を用いて画像を形成する画像形成装置であって、
 前記像担持体の下地の所定範囲における反射光量を検出する第 1 の検出手段と、
 検出された前記下地からの反射光量を記憶する下地反射光量記憶手段と、
 所定のトナー面積比によるトナーパッチを前記像担持体に形成するパッチ形成手段と、
 形成された前記トナーパッチからの反射光量を検出する第 2 の検出手段と、
 検出された前記トナーパッチからの反射光量を記憶するトナーパッチ反射光量記憶手段
 と、
 前記所定のトナー面積比に対応する反射光量の補正量を記憶するトナー面積比記憶手段
 と、
 前記所定のトナー面積比に対応する前記反射光量の補正量と、前記トナーパッチが形成
 された地点において該トナーパッチが形成される前の前記下地からの反射光量とを用いて
 、前記トナーパッチからの反射光量を補正する検出光量補正手段と、
 補正された前記反射光量に応じて、前記像担持体に形成されるトナー像のトナー濃度の
値を補正するトナー濃度補正手段と
 を有する画像形成装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 5】

前記パッチ形成手段は、前記像担持体の主走査方向における複数地点と、前記像担持体
 の副走査方向における複数地点とに前記トナーパッチを形成する手段であり、
 前記第 1 の検出手段は、前記トナーパッチが形成された各地点において、該トナーパ
 チが形成される前の前記下地からの反射光量を予め検出する手段であり、
 前記第 2 の検出手段は、前記トナーパッチが形成された各地点におけるそれぞれの反射
 光量を検出する手段である

ことを特徴とする請求項 2 乃至 4 の何れか 1 項に記載の画像形成装置。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1 1】

像担持体にトナー像を形成して画像を形成する画像形成装置におけるトナー濃度調整方法であって、

前記像担持体の下地の所定範囲における反射光量を検出するステップと、

検出された前記下地からの反射光量を記憶するステップと、

所定のトナー面積比によるトナーパッチを前記像担持体に形成するステップと、

形成された前記トナーパッチからの反射光量を検出するステップと、

検出された前記トナーパッチからの反射光量を記憶するステップと、

前記所定のトナー面積比に対応する反射光量の補正量を記憶するステップと、

前記所定のトナー面積比に対応する前記反射光量の補正量と、前記トナーパッチが形成された地点において該トナーパッチが形成される前の前記下地からの反射光量とを用いて、前記トナーパッチからの反射光量を補正するステップと、

補正された前記反射光量に応じて、前記像担持体に形成されるトナー像のトナー濃度の値を補正するステップと

を有するトナー濃度調整方法。